

アストロデザイン

<映像制作 / 放送関連機材部門>ホール 5 No.5301

■ Inter BEE 2022 開催概要

幕張メッセ会場

11月16日(水)～11月18日(金) 10:00～17:30 (最終日 17:00まで)

アストロデザインブース 映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 5 小間番号 5301

オンライン会場

11月1日(火)～12月23日(金)

アストロデザイン 出展者ページ

https://www.inter-bee.com/ja/forvisitors/exhibitor_info/detail/?id=787公式サイト <https://www.inter-bee.com/ja/>

アストロデザイン株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:鈴木 茂昭、以下アストロデザイン)は、2022年11月16日(水)～18日(金)の3日間にわたり幕張メッセで開催される Inter BEE 2022 に出展いたします。自社ブース(ホール5 小間番号5301)および INTER BEE IP PAVILLION(ホール8)において、最新のカメラやレコーダー、伝送システム等の展示を行います。

■主な出展内容

・カメラ JPEG XS 伝送

カメラの撮影方法や伝送について、実際の運用に近い環境で提案します。小型カメラの特性を活かしたリモート雲台システムや、高画質低遅延の JPEG-XS 伝送を実際に操作して体感いただけます。



・IPMX コンバーター IA-1568

ご好評いただいている小型コンバーター COVAN シリーズの第3弾が初登場。運用性と拡張性に優れた AV over IP 規格 IPMX と HDMI の相互変換をサポートし、映像システムにおける様々な活用例をご提案します。



・ST2110 伝送 デモンストレーション

ST2110IP ゲートウェイ IG-5114 と JPEG XS IP ゲートウェイ CD-5550 を軸とした高解像度 IP 伝送システムを展示します。

ネットワーク帯域に応じた圧縮伝送、非圧縮伝送のデモ、NMOS による IP 制御をご覧ください。



・4K/HD レコーダー 新機能ラインナップ

4K 120p 対応レコーダー IR-7523 新機能をご紹介します。

オプション機能の Apple ProRes 対応に加えて、現場から多くのご要望を頂いたマルチチャンネル録画再生機能をデモ展示いたします。

さらに新製品に関する発表も予定しております。

・高解像度マルチメディアプレイヤー HP-7525

ポータビリティに優れたスタンドアロン型 8K プレーヤー HP-7525 を初出展します。8K60p 映像再生、22.2ch 音声出力を標準サポート。22.2ch Chair Style Speaker "TamaToon" との組み合わせによる立体サラウンド空間を体験いただけます。

・32ch マルチチャンネルパワーアンプ PA-1853/RB-1853

32個のパッシブスピーカーを駆動できるマルチチャンネルパワーアンプです。MPEG4-AAC 22.2ch デコーダを内蔵し、8K 放送の 22.2ch 音声を1台で視聴可能です。HDMI や MADi、Dante など様々な入力インターフェースを備えています。

・Lumio 3D H3 Face Scanner

最大 180 度の顔スキャンを僅かな時間で実現できます。高解像度画像と高速 3D 測定技術の組合せにより高精度な 3D データと高品質のテクスチャー作成が可能です。

・色域評価システム SP-8870-CM

NHK 放送技術研究所が考案した「Gamut Rings (ガマツリングス)」^{*1} は、ディスプレイの色再現範囲をより正確に分かりやすく可視化します。この新たな手法を用いてディスプレイの色域を正しく評価するシステムをご紹介します。

^{*1} 見た目が木の切り株の年輪 (annual growth rings) に似ていることに由来します。

リングの面積が大きいくほど、色再現範囲が広い他にも多数の展示をご用意しております。

アストロデザイン株式会社

超高精細映像技術、リアルタイム高速デジタル信号処理技術をベースに、8K をはじめとする高度な技術を要する分野において、さまざまなハードウェア/ソフトウェア製品を展開。放送業界やディスプレイ業界など映像業界全般において、オンリーワンの製品を提供し続けます。

【製品に関する問い合わせ先】

〒145-0066 東京都大田区南雪谷 1-5-2

アストロデザイン株式会社 事業本部 (営業)

TEL : 03-5734-6301

<https://www.astrodesign.co.jp/contact.html>

出展製品 / サービス

カメラシステムでは、UHK-X700 シリーズを展示し HFR (8 倍速) の迫力の映像と MoIP 出力による IP システムとの親和性を新製品 IP Media Gateway と UHK-X700 の連携によってご覧いただくことが出来ます。

リモートプロダクションソリューションでは、次世代の撮影方法「インカメラ VFX」とロボットアームの R2 システムとのコラボレーションを展示します。トラッキングシステムなしで VFX を実現する R2 システムのバーチャルプロダクションとリモートプロダクションをご覧ください。

スイッチャーシステムでは、新製品の中型ルーター UHSM-120120 や MuPS-5000 小型スイッチャーを展示します。ラインアップの拡充により大規模から小規模まで高い信頼性で 4K / に柔軟に対応します。

ヘリコプターカメラシステムでは、“6 軸防振機構”を備えたヘリコプター用ジンバルとヘリコプター空撮に革新をもたらす空撮映像 / 地図情報 合成システムを紹介します。

トランスミッションシステムでは PF-900 標準型 FPU 装置と新製品の固定回線用 FPU に加え、4K 対応の一体型小型 FPU 装置も参考展示します。

ファイルベースシステムではノンリニア編集端末のリモートソリューションと次世代の映像伝送プロトコル規格 SRT を使ったリモート収録をご覧いただけます。

リモートプロダクションシステム / R2 SYSTEM

R2 システム (ロボットアームカメラ) をインカメラ VFX のカメラとして出展いたします。R2 システムのダイナミックなカメラワークと VFX システムの連携による臨場感あるバーチャル映像を、ぜひご体感ください。

・ロボットアームによりカメラ位置情報を保持しており、データをバーチャルシステムに送ることで、トラッキングシステムレスでの運用が可能になり、撮影現場でのセッティング時間が大幅に短縮されます。

● <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu3/r2>

スタジオカメラシステム / UHK - X750

スタジオ制作・中継制作用のフラッグシップモデルとなる 4K / HD スタジオシステムカメラです。

- ・ 2/3 型グローバルシャッター CMOS センサを搭載。
- ・ 大型レンズと組合せての運用に最適な重量バランスを実現した最高級機
- ・ 堅牢なワンピース構造により、ポータブルカメラにビルドアップユニット (システムエクスパンド) を用いて大型レンズを装着する場合と比べて、セッティングが容易。
- ・ 一体型の特性で砂塵などの影響がある屋外での運用に最適。

● <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu1/uhk-x750>

ポータブルカメラシステム / UHK - X700

4K / HD ポータブルカメラシステムとして最大のポテンシャルを発揮する UHK-X700 です。

- ・ 新開発グローバルシャッター対応 CMOS センサ採用により、ローリングシャッターによる歪みやフラッシュバンドのない自然な 4K 高画質映像を再現。スタジオ収録はもちろんスポーツ中継、ライブイベントなど動きの早い被写体撮影に高い効果を発揮。
- ・ HFR (ハイフレームレート) や HDR (ハイダイナミックレンジ) など UHK-X700 は高次元の映像制作を実現。

● <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu1/uhk-x700>

4K 放送システム対応 制作 小型スイッチャー / MuPS-5000 Series

- ・ 4K/2K マルチフォーマットスイッチャーシリーズです。
- ・ 全映像フォーマット、入出力映像変換機能を標準搭載。
- ・ 小型 3U 棚板サイズで 40 入力 20 出力を実現。
- ・ 入出力数は 4K/2K 共通、4K でも 2K と同系統数を維持。
- ・ 4K/2K 共に 2M/E、2K はダブルプログラムにより M/E 数を拡張

可能。

- ・ 豊富なキーヤ、運用に合わせて柔軟にレイアウト可能なマルチビューワを内蔵しているため、DSK 装置やマルチビューワー装置としても活用可能。

● <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu3/mups-5000-series>

4K/HD 伝送対応 FPU/PF-900

マイクロ波帯 (B/C/D/E/F バンド*) に対応したトリプルモード (QAM 【B11】 / OFDM 【B33・B71】 変調方式) デジタル FPU 装置 PF-900 です。

- ・ H.264/AVC、H.265/HEVC 方式のコーデックを搭載 (受信装置は MPEG2 にも対応)。
- ・ 4K・8K の素材伝送を目的とした標準規格 ARIB STD-B71 へ対応。
- ・ 小型・軽量、低消費電力・低発熱を実現。

● <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu4/pf-900>

防振装置 SHOTOVER M1 + 空撮映像 / 地図情報 合成システム

2K、4K、および 8K ライブ放送のニーズを満たすよう設計された、小型で軽量の 6 軸ジャイロ安定化ジンバルプラットフォームです。

- ・ 比類のないリックダウン (真俯瞰空撮) 能力で安定した 6 軸ジャイロ。
- ・ コンパクトサイズで軽量化を実現。
- ・ 超軽量かつ堅牢な 6061-T6 航空機用アルミニウム構造。
- ・ ITAR の制限や EAR のライセンスは不要。
- ・ 自動・手動による地平線位置検出機能を搭載。

● <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu4/shotover-m1>

ノンリニア編集システム / Avid Media Composer

Media Composer で、高品質で魅力的なコンテンツ制作を実現します。4K 解像度 (4K, UHD)、高フレームレート (59.94fps, 60fps)、高色域 (BT.2020, DCI-P3) に対応したプロジェクトの編集が可能です。

- ・ 洗練されたツールによる効率的な編集環境を提供。
- ・ 豊富なエフェクトツール。
- ・ Resolution Independence により SD/HD/4K などの異なる解像度素材を使用可能。
- ・ バックグラウンドでのコピー・コンソリデート・トランスコード・レンダリング処理が可能。
- ・ マスターオーディオトラックの追加や音声波形表示の改善などオーディオ機能の向上。
- ・ Symphony オプションで、より柔軟なカラーコレクションを実現
- ・ エフェクトの GPU アクセラレーション。(Windows 次バージョンでサポート)
- ・ Mac/Windows サポート。
- ・ 32bit フロート・カラーパイプラインであらゆるサイズのメディア (4K、8K、16K) を編集可能。
- ・ MXF OP-1a に対応。

● <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu5/avid-media-composer>

HD/UHD コントリビューションエンコーダー / VIBE CP9000

HD/4K 信号を H.264/H.265 のストリームデータに変換できるエンコーダー。インターネットを使った素材伝送、クラウド配信用エンコーダーとして活用可能です。

- ・ 高画質・低遅延エンコーダー。
- ・ H.264、H.265(HEVC) 対応。
- ・ HD/UHD(4K) 対応。
- ・ Zixi、SRT プロトコル対応。
- ・ SDI、IP(ST2110)、TS 入力。
- ・ Harmonic 社の VOS360 (クラウド配信システム) へのアップリンクに最適。

・ HD/4K 素材伝送にも利用可能。

お問い合わせ 03-5700-1111

会社 HP <https://www.ikegami.co.jp/>



オタリテック

<映像制作 / 放送関連機材部門>ホール 5 No.5115
<プロオーディオ部門>ホール 4 No.4304

オタリテック株式会社は、2022年11月16日(水)から11月18日(金)まで幕張メッセで開催される日本随一の音と映像と通信のプロフェッショナル向け国際展示会「Inter BEE 2022」に出展いたします。

<https://www.inter-bee.com/ja/>

映像・音声・コントロールのトータルソリューションと、ライブ・エンターテインメント市場に向けた製品を中心に展示いたします。

また、11月4日(金)13時から配信される INTER BEE FORUM 企画セッション『「AoIP」最新情報と運用事例について』に、弊社営業部プリセールスマネージャー数金千恵が登壇いたします。ぜひご視聴ください(*講演映像を視聴するにはログインが必要となります)。

INTER BEE FORUM 企画セッション『「AoIP」最新情報と運用事例について』 11月4日 13:00~14:30

https://www.inter-bee.com/ja/forvisitors/conference/session/?conference_id=2059



■展示概要

LAWO

先駆的なブロードキャストコントローラーはじめ映像 / 音声を加えたトータル IP ソリューションを提供、世界の最先端を行く IP 放送機器のバイオニア

- ・会場とドイツ LAWO 本社をオンラインで接続して、最新機器のデモンストレーション
- ・今年のNABで発表された高密度SDI/IP変換・ルーティングプラットフォーム「.edge」
- ・世界中で3,000近くの導入実績を持つブロードキャストコントローラー「VSM」
- ・ST2022-7にフル対応した「mc² 56 mk III」と、小規模から大規模制作まで対応する「diamond」オーディオコンソールを展示

RIEDEL

映像・音声・データ信号をIP/光ファイバー・ベースで伝送するネットワークソリューションと世界最先端のIPインターカム・システムを提供

- ・RIEDELのIPプロダクトファミリーに新たに加わった、RSPシリーズキーパネル。従来のインターカム用途だけでなく、NMOS対応製品のシステムコントローラーとしてルーターのデザインやアラーム監視等、様々なリモート制御機能をご覧いただけます。
- ・ワイヤレスインターカムとして多くのユーザーを持つ「Borelo」システムに加わった、モニタリングアプリケーション

OTARI

放送および中継に欠かせない機器として日本中の放送局で導入されている光伝送システム「LWB」シリーズ

- ・非同期映像伝送対応の最新機種「LWB-24A/LWB-72A」を発表

PROVIDIUS

ネットワーク監視&リアルタイム・テレメトリー

AVT

AES67対応テレフォンハイブリッドシステム

d&b audiotechnik

アーティストの情熱を観衆へ伝え、会場のどこにいても完璧なサウンド体験が得られるラウドスピーカー

- ・d&bのフラッグシップラインアレイ、SL-Seriesを完結させる最もコンパクトなモデル「XSL」
- ・ハーフラックサイズのアンプ「5D」

PMC

スピーカーへのベースローディングテクノロジー搭載を唯一確立したプロフェッショナルモニター

- ・リリース直後から国内イマージングスタジオへ導入が相次ぐ新製品「PMC」アクティブモニターシリーズ

Ehrlund Microphones

三角形振動板カプセル技術「トライアングル・カプセル・メンブレ」を製品化、最高級部品のみを用いて組み立てられるコンデンサーマイクロフォン

Roswell Pro Audio

現代の音楽制作ワークフローに適した設計とヴィンテージトーンを両立させる米カリフォルニアのブティックマイクロフォンカンパニーから、新機種がリリース

- ・1960年代に最もよく使用されたチューブマイクを元に、現代の技術でより使いやすくコンパクトに再現した「Mini K67x」
- ・リズムセクションなど高SPL用途に新たに開発された「mini K47 KD」

XTA Electronics

コンソールスイッチングシステム「MX36」、4in 8out スピーカーマネージメントシステム「DS8000」など

■他社ブースにおける弊社取扱製品の展示、コラボレーション等
ディアドビー・オーディオテクニク・ジャパン

映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 4 ブース No.4201
d&b audiotechnik

Riedel Communications

映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 8 ブース No.8210
RIEDEL

東京エレクトロンデバイス [コラボレーション]

映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 5 ブース No.5202

展示製品: LAWO VSM、V_Matrix

・国内最大級の放送用IPネットワーク検証環境 / 放送業界様向けの検証ラボ「TED BI(Broadcast over IP) Lab」にも導入されている LAWO VSM、V_Matrix を紹介。

シスコシステムズ [コラボレーション]

映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 7 ブース No.7301

・シスコシステムズのブースでは、LAWO mc²36 mkII を IP リモートプロダクション用として展示

・オタリテック ブース (ホール 5 ブース No.5115) では、Cisco Nexus 93180YC-EX スイッチ、RIEDEL MN-IP、MuoN、FusioN を合わせた IP ソリューション

ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン

プロオーディオ部門 ホール 4 ブース No.4419

展示製品: PMC result6

「Inter BEE 2022」にてCG2700X 初展示！

11月16日（水）～11月18日（金）に開催される「Inter BEE 2022」にEIZOブースを出展し、新発売のHDRに対応した27型制作用モニター「ColorEdge CG2700X」「ColorEdge CG2700S」を展示します。特に、9月に発売したばかりのCG2700XはInter BEEが展示会での初展示となります。

31.1型HDRリファレンスモニター「ColorEdge PROMINENCE CG3146」と組み合わせて、HDR制作環境をご提案します。EIZOの最新HDRラインナップをご確認にぜひブースにお立ち寄りください。



「Inter BEE 2022」にてCG2700X 初展示！
ご来場特典あり！ Inter BEE EIZO ブースの詳細

<展示製品のご紹介>

新発売 27型HDR制作用モニター

ColorEdge CG2700X / CG2700S

CG2700Xは4K UHD解像度、CG2700SはWQHD解像度を持ち、両機種ともにHDR（PQ/HLG方式）ガンマや映像制作専用のカラーモードに対応しています。USB Type-C接続に付随した性能が大幅アップした最新のHDR制作用モニターです。



ColorEdge®
CG2700X / CG2700S

ColorEdge CG2700X / CG2700S

31.1型HDRリファレンスモニター

ColorEdge PROMINENCE CG3146

CG3146は、最大輝度1000cd/m²、コントラスト比100万：1のHDRリファレンスモニター。HDR（PQ/HLG方式）カラーモードを備え、12G/6G/3G-SDI入出力にも対応しています。会場では、CG2700XとCG3146を組み合わせた制作・グレーディング環境をご提案します。



ColorEdge®
PROMINENCE CG3146

タイムラインをウルトラワイドに快適表示

FlexScan EV3895

当社初の37.5型ウルトラワイド曲面モニターです。フルHDの3倍もの情報を表示できる、横長のWQHD+（3840×1600）解像度。ベゼルレスで視線移動がスムーズなため、編集ソフトのタ



FlexScan EV3895

イムライン表示などに適しています。

EIZOブースでは、マスク着用、手指の消毒などの感染症対策を実施の上、お客様をお迎えいたします。スタッフ一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております！

EIZO 株式会社 映像ソリューション営業部

◆ Webフォームでの問合せ先 <https://krs.bz/eizo/m/coloredge/>

◆ 電話での問合せ先：03-5764-3401

営業時間：月～金 9：30～17：00（祝日及び当社休業日を除く）